



NEO STREAM 3

ユーザーマニュアル

このたびは、NEOシリーズのStream 3をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

NEO Stream 3は、高品質な音楽再生を実現する超高解像度ネットワークオーディオストリーマーです。

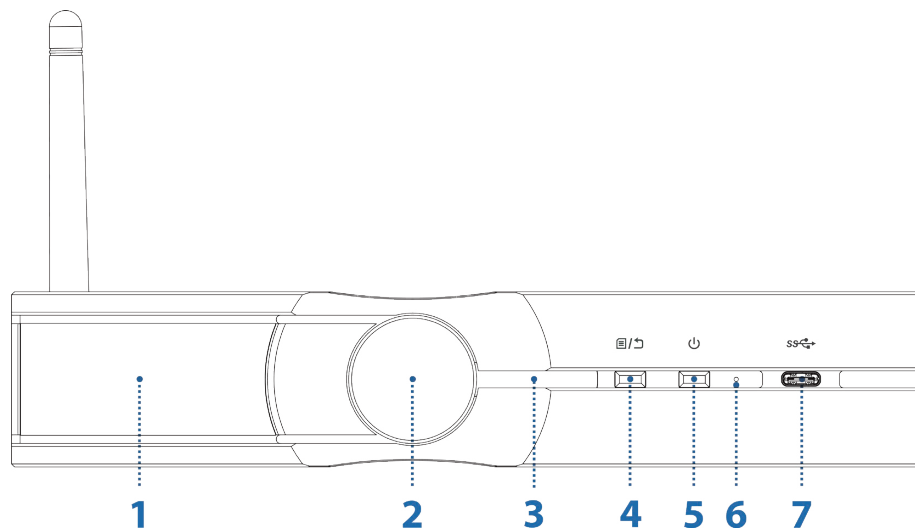
NEO Stream 3は、ご自宅のオーディオシステムでハイエンドかつ超高解像度のストリーミングを実現する、プレミアムなソリューションです。Spotify、Tidal、Qobuzなどを標準でサポートするNEO Stream 3は、スマートフォン、タブレット、またはPCから完全制御できるオールインワン型アップグレード機として、お使いのシステムを最新のものと進化させます。

iFi NEO iDSD 2に搭載された高度なDAC回路を本製品にも採用し、ソフトウェアを刷新して互換性をさらに高めた最新世代のネットワークストリーミングエンジンを組み込みました。また、「K2HDテクノロジー」により、あらゆるDAC、アンプ、あるいはホームオーディオシステムにスタジオ級の性能をもたらすことができます。

特徴

- 受賞歴のあるDAC回路を搭載した超高解像度Wi-Fi/イーサネットストリーマー
- Qobuz Connect、Tidal Connect、Spotify Connect、Roon、AirPlay、DLNA/UPnP、NASドライブなどからのストリーミングに対応
- Wi-Fi、LAN、USB経由でネイティブ32ビット/768kHz PCMおよびDSD512に対応
- 「K2」および「K2HD」モードが選択可能なJVCケンウッドのK2HDテクノロジー
- 新しいプラグインに対応した、アップグレードされたカスタムソフトウェアアーキテクチャ
- 新たに搭載されたIoTチップがBluetooth経由でペアリングを行い、Wi-Fi設定を迅速かつ簡単に行えます
- 高リップル耐性を備えたアップグレードされたポリマーコンデンサにより、よりクリーンな電源供給を実現
- 新採用のELNA Silmic IIコンデンサーが、高音を滑らかにし、低音の深みを豊かにします
- 最高の音質純度を実現する完全バランス型アナログ回路設計
- ジッターを排除するため、フェムト秒精度のクロックで制御されたUSBおよびS/PDIFインターフェース
- アクティブノイズキャンセレーションおよびiPurifierテクノロジーが歪みを除去
- OptiBox光アイソレーションテクノロジーがLAN経由の音質を向上
- アルバムアート対応のRetinaグレードTFTディスプレイ
- ステルス感のあるサテンマットブラック仕上げの精巧な筐体

※「K2HDテクノロジー」および「K2HD」は、JVCケンウッド株式会社の商標または登録商標です。



1. TFTディスプレイ

2. マルチファンクションダイヤル

I) 音量調節

II) ミュート/ミュート解除

3. ネットワークステータスLED表示

4. 設定メニューの表示/終了ボタン

I) デジタルフィルター

II) K2HDテクノロジーモード選択

P.5

P.7

P.7

P.7

P.8

P.9

P.10

P.11

III) システム再生モード

IV) オーディオ出力ポート選択

V) 輝度

VI) バージョン情報

5. 電源オン/オフボタン

6. 電源LED

7. 標準USB-C端子

P.12

P.13

P.14

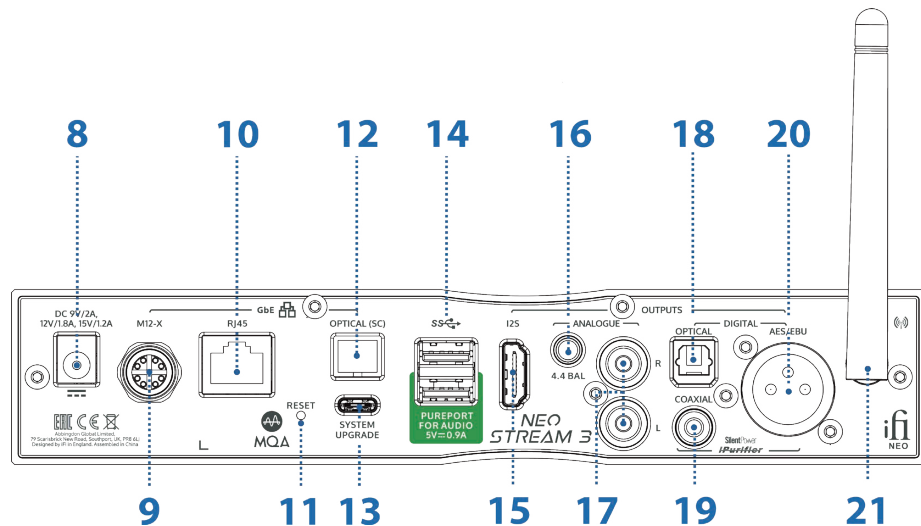
P.15

P.15

P.15

P.15

P.15



8.DC電源接続端子

9. M12-Xイーサネット入力端子

10. RJ45イーサネット入力端子

11. 工場出荷時設定へのリセットスイッチ

12. SC (加入者用コネクタ) 光イーサネット入力端子

13. USB-Cシステムアップグレード端子

14. PurePort 2×USB-Aデータおよび電源出力端子

15. I2S出力端子

16. バランス4.4mmアナログ出力端子

P.17

P.17

P.18

P.18

P.18

P.18

P.19

P.19

P.19

17. シングルエンドRCAアナログ出力端子

18. S/PDIF光デジタル出力端子

19. S/PDIF同軸デジタル出力端子

20. AES/EBU (XLR) デジタル出力端子

21. アンテナ

iFi Nexisアプリを使ってNEO Stream 3をセットアップ

注意事項

長時間の熱曝露

仕様

P.20

P.20

P.20

P.20

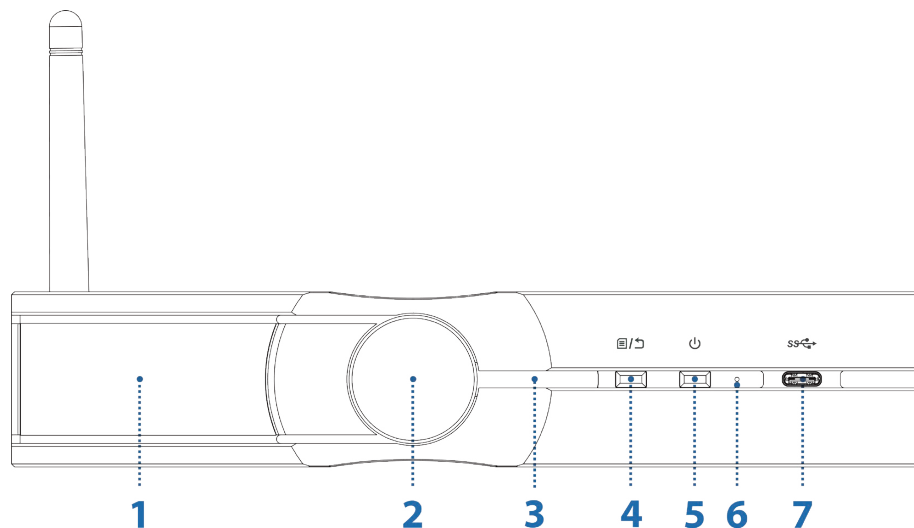
P.20

P.21

P.22

P.22

P.23

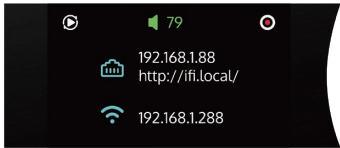


1. TFTディスプレイ

TFTディスプレイには、NEO Stream 3の現在の状態に関する情報が表示されます。表示モードには「ホーム画面」と「カバーアート」の2種類があります。これらはデバイスの状態に応じて自動的に切り替わります。

オーディオのストリーミングが行われていないときは、TFTディスプレイに「ホーム画面」モードが表示されます。オーディオのストリーミングが行われているときは、TFTディスプレイに「カバーアート」モードが表示されます。ストリーミング再生が停止すると、TFTディスプレイは自動的に「ホーム画面」表示モードに戻ります。

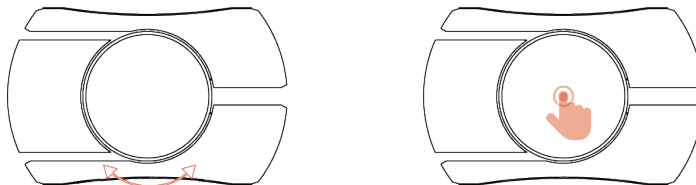
※NEO Stream 3を横向きに設置する場合はTFTディスプレイが左側に来るように、縦向きに設置する場合は上側に来るようにしてください。

表示モード	機能
Playback Mode Audio Output Port  Network Connection and IP Address Home Screen	- 再生モード - 音量レベル - オーディオ出力ポート - ネットワーク接続 - IPアドレス
79 Volume Level Standard Digital Filter  Audio Format and Sample Rate Cover Art	- 再生モード - 音量レベル - オーディオ出力ポート - オーディオ形式 - サンプリングレート - アルバムアート

※本図は、本体の画面が横向きになっている状態のみを示しています。

2. マルチファンクションダイヤル

メニューに入った後、ダイヤルを回すとメニューの機能が切り替わり、押すと選択内容の確定や調整が行われます。詳細については、本取扱説明書の項目(4)を参照してください。



有効になっている場合は、ダイヤルを回して音量を調整します。

操作方法:

- 音量調節(ダイヤルを回す)
- ミュート／ミュート解除(短押し)

I) 音量調節

ダイヤルを回して音量を調節します。

II) ミュート/ミュート解除

ダイヤルを短押ししてミュート/ミュート解除ができます。

※音量調節機能を有効または無効にするには、iFi Nexisアプリまたはブラウザベースのユーザーインターフェース(デフォルトアドレス: <http://ifi-neo-stream3.local/>)から、設定内の「再生オプション」を調整します。

3. ネットワークステータスLED表示

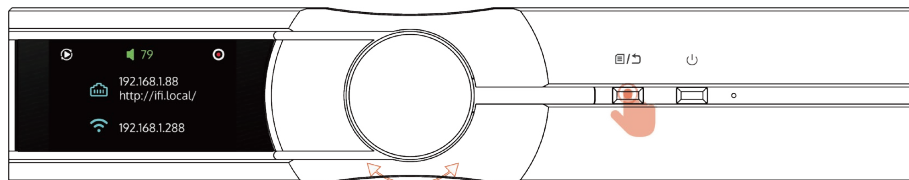
LEDの色は、NEO Stream 3のネットワーク接続状態とWi-Fiの電波強度を示します。

	LED	スピード
インターネット接続	白	速い
インターネット接続	シアン	遅い
ローカルネットワーク(インターネット接続なし)	緑	速い
ローカルネットワーク(インターネット接続なし)	黄色	遅い
接続なし	赤	—

4. 設定メニューの表示/終了ボタン

操作

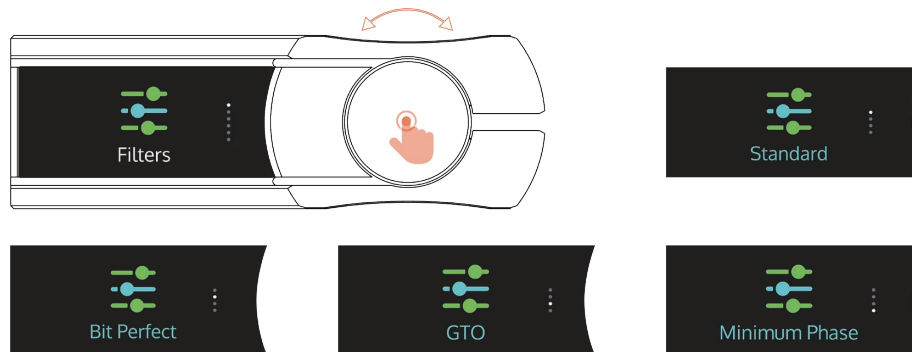
- デジタルフィルター
- K2HDテクノロジーモード選択
- システム再生モード
- オーディオ出力ポート選択
- 輝度
- バージョン情報



※ダイヤルを回して機能を選択してください。短く押すと設定の確定、または設定のオン/オフの切り替えが行われます。10秒間操作がない場合、画面はホーム画面に戻ります。

1) デジタルフィルター

以下の4種類のデジタルフィルターが使用可能です。



フィルター

スタンダード

ビットパーフェクト

GTO (Gibbs Transient-Optimised)

ミニマム

特徴

適度なフィルタリング、適度なプリリングおよびポストリング

デジタルフィルタリングなし、プリリングおよびポストリングなし

352.8/384kHzへアップサンプリング、最小限のフィルタリング、プリリングなし、
最小限のポストリング

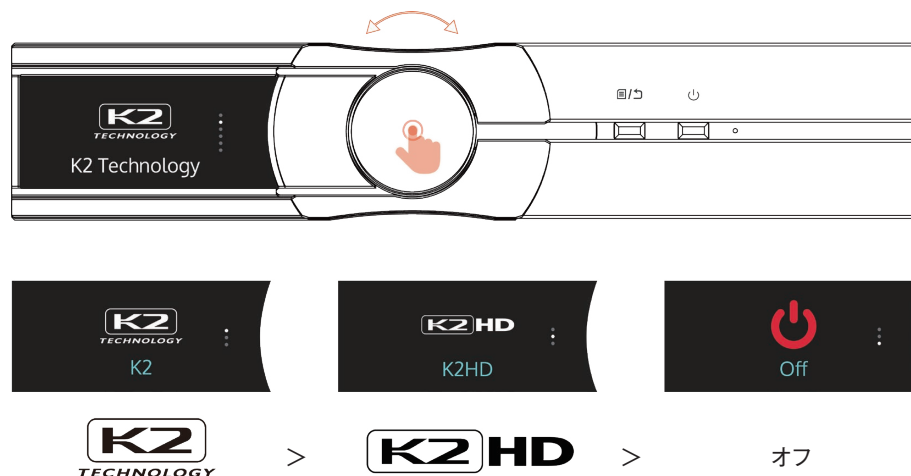
最小位相、緩やかなロールオフ、最小限のプリリングおよびポストリング

※ GTOフィルターが選択されている場合、表示されるサンプリングレートは352.8/384kHzのみとなり、このフィルターのアップサンプリング動作を示します。K2テクノロジーモードとGTOフィルターの両方が有効になっている場合、GTOのサンプリング周波数は192kHzとなります。

II) K2HDテクノロジー モード選択

NEO Stream 3には、JVCケンウッドのK2HDテクノロジーが搭載されています。これは、変化したり劣化したりしたデジタルオーディオを復元することで、音質を向上させるように設計されています。この処理により、音質はオリジナルのマスター録音の品質に近づきます。

初期設定は「オフ」です。以下のモードから選択できます。



K2モード

特長



JVCケンウッドのK2テクノロジーの総称であり、ここではアップサンプリングを行わないK2テクノロジー処理を指します。

「K2」モードで対応するオーディオフォーマットは、サンプリングレート44.1～96kHzのPCMです。オーディオのサンプリングレートがPCM 96kHzを超える場合、「K2」モードは適用されず、自動的に「K2HD」モードに切り替わります。



「K2HD」モードで対応するオーディオフォーマットは、サンプリングレート44.1～192kHzのPCMです。K2HDモードでは、PCM 176.4kHz未満のオーディオファイルを176.4/192kHzにアップサンプリングすることもできます。

「K2HD」モードはネイティブDSDオーディオファイル形式と互換性がなく、ネイティブDSDオーディオファイルの再生中は「K2HD」モードを有効にすることはできません。

「K2HD」モードはGTOアップサンプリングを利用しています。

※「K2」モードが有効になっている場合、オーディオのサンプリングレートが96kHzを超えると自動的に「K2HD」モードに切り替わります。オーディオのサンプリングレートが96kHz以下の場合、自動的に「K2」モードに戻ります。

※「K2HD」モードでは、GTOデジタルフィルターによるアップサンプリングが使用されます。「K2HD」モードとGTOフィルターが同時に有効になっている場合、GTOフィルターによって適用されるサンプリングレートは176.4/192kHzとなります。オーディオのサンプリングレートが176.4/192kHzを超えると、デジタルフィルターは自動的にビットパーフェクトに切り替わり、「K2HD」モードは無効になります。オーディオのサンプリングレートが176.4/192kHz以下の場合、「K2HD」モードは自動的に復元されます。

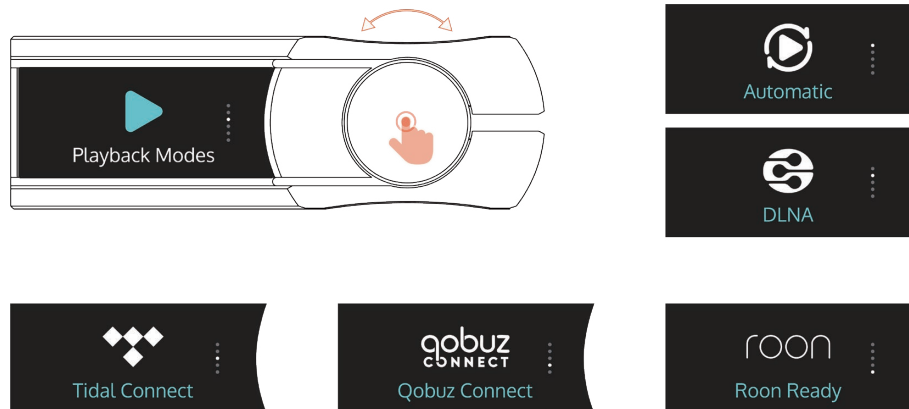
「K2」モードとGTOフィルターが同時に有効になっている場合、「K2」モードは自動的に「K2HD」モードに切り替わり、GTOフィルターによって適用されるサンプリングレートは176.4/192kHzとなります。オーディオのサンプリングレートが176.4/192kHzを超えると、デジタルフィルターは自動的にBit-Perfectに切り替わり、「K2HD」モードは無効になります。オーディオのサンプリングレートが176.4/192kHz以下の場合、「K2HD」モードは自動的に復元されます。

「K2」モードまたは「K2HD」モードが有効になっていない場合、GTOフィルターが適用するサンプリングレートは352.8/384kHzとなります。

*「K2 TECHNOLOGY」および「K2HD」は、JVCケンウッド株式会社の商標または登録商標です。

III) システム再生モード

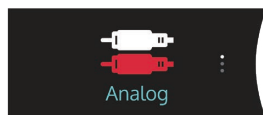
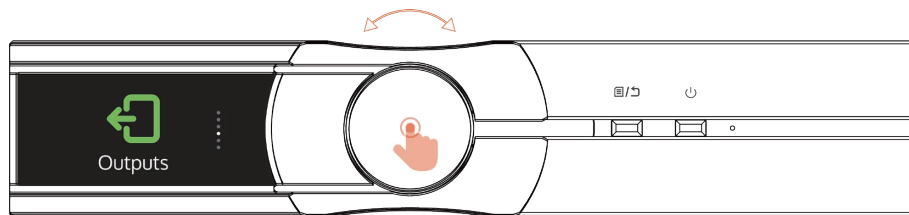
デフォルト設定は「自動」です。以下の5つの再生モードから選択できます。



- 自動 : ブラウザベースのユーザーインターフェースにアクセスするために必要です
(デフォルトアドレス : <http://ifi-neo-stream3.local/>)
- DLNAのみ
- TIDAL Connectのみ
- Qobuz Connectのみ
- Roonのみ

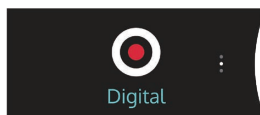
IV) オーディオ出力ポート選択

以下のオーディオ出力ポートから選択できます。



Analog

>



Digital

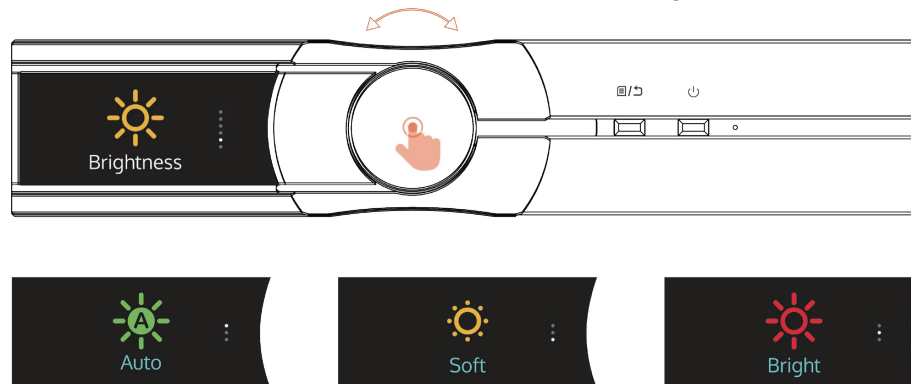
>



USB DAC

V) 輝度

この設定は、TFTディスプレイの画面輝度を調整します。デフォルト設定は「**Bright**」です。



ダイヤルを短く押して輝度モード選択画面に入り、ダイヤルを回して設定を選択し、さらに短く押して確定します。

Bright
Soft
Auto

ディスプレイの輝度は常に明るいまです。

ディスプレイの輝度は常に控えめなままです。

自動スリープモード。10秒間操作がない場合、ディスプレイがオフになります。

VI) バージョン情報

デバイス名と現在のファームウェアのバージョン番号を確認します。

5. 電源のオン/オフボタン

短く押すと電源が入り、2秒以上長押しすると電源が切れます。

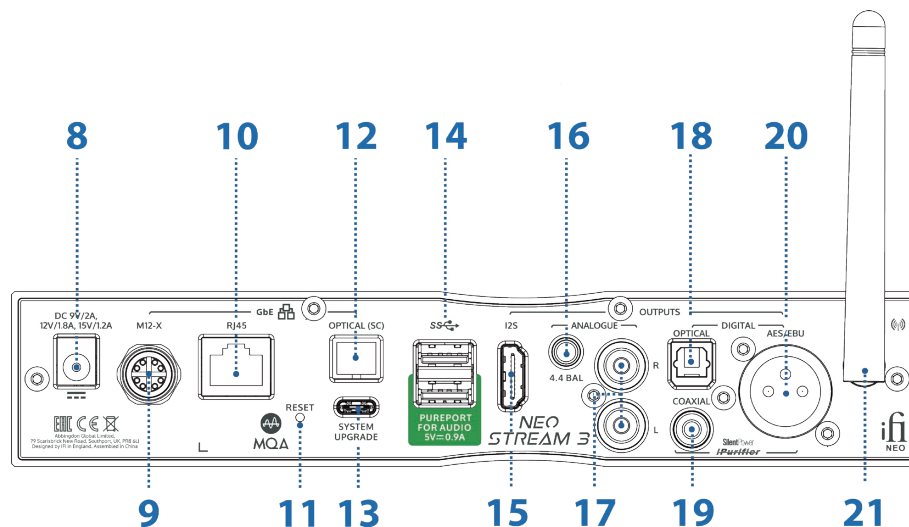
6. 電源LED

デバイスの電源が入っているときは白色LEDが点灯し、電源が切れているときは消灯します。

7. 標準USB-C端子

標準USB-C端子は入出力双方向通信に対応しており、USBデバイスに接続可能です。USB2.0およびUSB3.2に対応しています。

- a) 出力 - USB DAC (データおよび電源) に接続
- b) 入力 - HDD、USBディスクなどに接続



8. DC電源接続端子

NEO Stream 3には、DC 9V/1.2A、12V/1.8A、または15V/1.2A*の電源入力が必要です。NEO Stream 3を付属の電源アダプタに接続してください。

* 接続する電源アダプターは、指定された電圧を正確に供給でき、かつその電圧に対応する最低電流を供給できるものでなければなりません。

9. M12-Xイーサネット入力端子

M12-Xコード(8極)コネクタ付きネットワークケーブルを接続してください。

10. RJ45イーサネット入力端子

RJ45コネクタ付き有線ネットワークケーブルを接続してください。

11. 工場出荷時設定へのリセットスイッチ

3秒以上長押しして、工場出荷時設定へのリセットを実行してください。操作完了後、約3分間お待ちください。NEO Stream 3が再起動し、画面にifiのロゴが表示されます。

電源を切らないでください!

※待機中は電源を抜き、またはデバイスの電源を切らないでください。この期間中に電源が切れると、デバイスが破損し、使用できなくなる恐れがあります。

12. SC(加入者用コネクタ)光イーサネット入力端子

SCシングルモード光ネットワークケーブルで接続してください。

13. USB-Cシステムアップグレード端子

必要に応じて有線接続でファームウェアのアップデートをインストールしたり、ソフトウェアに起因する障害が発生した場合にデバイスを復旧させたりするために使用します。

項目(14)工場出荷時設定へのリセットを長押しした後、リフレッシュツールを使用して、この USB-C ポート経由でファームウェアイメージをロードしてください。

※デバイスでソフトウェア関連の障害が発生し、復旧が必要な場合は、サポートチーム(<https://support.ifi-audio.com/>)までご連絡ください。

14. PurePort 2×USB-Aデータおよび電源出力端子

「PurePort」USB-Aポートは、双方向の入出力伝送に対応しています。USBデバイスと互換性があり、USB 2.0およびUSB 3.2規格の両方をサポートしています。

a) 出力 - USB DACへの接続(データ・電源)

b) 入力 - HDD、USBディスクなどへの接続

両ポートには、最適な信号伝送を確保するための当社独自のアクティブノイズキャンセレーション技術が採用されています。

15. I2S出力端子

HDMIコネクタ経由のI2Sデジタル出力。I2S対応DACに接続します。出力レベルは低電圧差動信号(LVDS)規格に準拠しています。

I2Sピン配置:

1) Data -	2) Gnd	3) Data +	4) Bck +
5) Gnd	6) Bck -	7) Wck -	8) Gnd
9) Wck +	10) Mck +	11) Gnd	12) Mck -
13,14,15,16) DSD Enable; L=PCM, H=DSD	17) Gnd	18) Gnd	19) N/C
20,21,22,23) Gnd			

16. バランス4.4mmアナログ出力端子

4.4mmをXLRまたはその他のバランスインターコネクタに接続するアナログ出力です。音量調節機能を備えたアクティブスピーカーやアンプに接続することができます。

※GUI/Nexisで設定された音量設定によっては、4.4mm出力は固定レベルで動作する場合があります。その場合、音量調節は機能しません。最大音量で再生すると、ヘッドホンや聴覚に損傷を与える恐れがあるため、この出力端子に4.4mmヘッドホンを接続しないでください。

17. シングルエンドRCAアナログ出力端子

RCA→RCAまたはその他のシングルエンドインターコネクトで接続する可変レベルのアナログ出力です。アクティブスピーカーやアンプへの接続に使用できます。

18. S/PDIF光デジタル出力端子

S/PDIF TOSLINK光信号出力です。デジタル機器の光入力端子に接続してください。

19. S/PDIF同軸デジタル出力端子

S/PDIF同軸信号出力(出力レベル 1～2V)です。デジタル機器の同軸入力端子に接続してください。

20. AES/EBU (XLR) デジタル出力端子

XLRシングルリンク信号出力です。アンプ機器のAES/EBU (XLR) 入力端子に接続してください。

21. アンテナ

最高の受信品質を得るために、同梱のアンテナを取り付けてください。

iFi Nexisアプリを使ってNEO Stream 3をセットアップ



“iFi Nexis”



Nexisアプリをダウンロードして、追加機能と将来のアップデートをお楽しみください。

iFi Nexisアプリ内で「NEO Stream 3」と検索してください。

iFi Nexisアプリは、OTAアップグレード*、リモートコントロール**など、NEO Stream 3のすべての機能と設定を使用するのに役立ちます。

*OTA (Over the Air download technology) は、ファームウェアのアップグレードパッケージをダウンロードし、ネットワーク経由で自動的にアップグレードを行います。

**NEO Stream 3のすべての機能と設定をより簡単に、便利に、自由に調整するために、従来のリモコンに代わる便利で使いやすいデバイスのコントロール方法をユーザーに提供します。iFi NexisアプリはWi-Fi経由でNEO Streamに接続します。この機能を使用する際は、お使いのモバイル端末がNEO Streamと同じネットワークに接続されていることをご確認ください。

注意事項

1. 極端な高温、低温、湿気を避けてください。
2. NEO Stream 3を落としたり、押しつぶしたりしないでください。
3. 不快感や痛みがある場合は、音量を下げるか、一時的に使用を中止してください。
4. 多くのオペレーティングシステムやソフトウェアベースの音楽プレーヤーは、音量制御に関する工業規格（ヒューマンインターフェースデバイスのUSBデバイスクラス定義など）を適切に適用していないため、オーディオを再生する前に必ずイヤホン、ヘッドホン、またはスピーカーの実際の出力音量を確認してください。疑わしい場合は、音楽を再生する前に、NEO Stream 3の音量同期機能をオフにし、音量を最小設定にしてください。

※聴覚障害を防ぐため、大音量で長時間使用しないでください。

長時間の熱暴露

NEO Stream 3は、通常の使用中に非常に熱を持つことがあります。使用中または充電中は、iFi製品を安定して風通しのよい作業台の上に置いておくことが重要です。

■仕様

- デジタル入力** : Wi-Fi
イーサネット (M12-X-code 8ピン / RJ45 / 光)
USB-A ×2、USB-C (前面)
- デジタル出力** : USB-C (前面パネル)
USB-A ×2
S/PDIF 光 (192kHz/24bit以下)
S/PDIF 同軸 (PCM ≤192kHz/24bit)
AES/EBU (XLR - シングルリンク、PCM ≤192kHz/24bit)
HDMIコネクタ経由のI2S
- アナログ出力**
 バランス : 4.4mm
 シングルエンド : RCA
- ハイレゾ対応** : DSD 512 / 22.6MHz; PCM 768kHz
- アナログ出力電圧**
 バランス : 4V RMS
 シングルエンド : 2V RMS

出力インピーダンス

バランス : $\leq 74\Omega$

シングルエンド : $\leq 36\Omega$

SN比 : $\geq 106\text{dB}$ @0dBFS

DNR : $\geq 106\text{dB}$ @-60dBFS

THD+N : $\geq 0.0025\%$ @0dBFS

出力ノイズ : $\geq 11\mu\text{V (A)}$ @600 Ω 最大出力、20-20kHz)

一般

入力電圧 : DC 9V/2.0A、12V/1.8A、15V/1.2A* (センターピン+)

消費電力 : <0.5W (アイドル時)、最大14W

外形寸法 : 214×151×41mm

重量 : 1.0kg

保証期間 : 12ヶ月*

*電源ユニットは最低定格繰り返し電流を供給できなければならない。

**標準的な12ヶ月間、または地域の再販業者法によって許可/要求された期間。

***仕様は予告なく変更されることがあります。

ifi